

あとがき

本号(80巻7号)には興味ある症例報告が多数掲載されています。ベテランの先生にとっては過去に目にされたことのある論文タイトルですが、若手の先生にとってはとても有益な内容です。ベテランの先生でも改めて知識を整理したり、経験した疾患でも新しい文献の考察に触れることができると思います。従来から大学に入局した若手の先生は地方部会での口頭発表、次いで全国区の学会発表を行い、さらには国際学会発表なども経ていき、論文執筆としては症例報告、臨床統計、基礎的研究を邦文、英文いずれかで投稿するという流れがありました。これらすべてのことは臨床の現場でも何らかの形で役に立ってきたといえます。

私が医師になったころはまだ論文の impact factor (IF) や citation index などの概念はなく、学位論文もほとんど日本語という時代でしたが、その後の global 化に伴い論文は英文でという傾向にシフトしていった経緯があります。最近のように医師研修制度の変化により大学医局に入局しない先生が増えていくとすれば、発表、論文執筆という経験をせず、従来と医師の教育の形態が変わってしまう可能性があります。本誌のような親しみやすい雑誌すら目にしない先生も増えるのではないのでしょうか。

研究論文に比べて症例報告は軽視されがちですが、臨床家にとってはきわめて意義のある、大切な仕事と考えられます。臨床経過をまとめること、反省点があれば整理すること、過去の文献に触れること、同疾患でも時代による診断・治療法の変遷を知ること、これらすべてが血となり肉となっていくます。幸い、本誌も症例報告や臨床検討の投稿数が維持されており、やや増加傾向にすらあります。

IF が教授選や業績評価の最大の要素だった時期を経て、現在はその重要性は変わらないものの臨床医の評価に絶対ではなくなっています。近い将来、耳鼻咽喉科も他科がそうであるように専門医の受験資格に論文執筆が必須となることが予想されます。本誌への投稿もより意義あるものになる可能性大です。さらに、投稿数が増加すれば本誌も英文論文の掲載を考慮するときがくるかもしれません。多くの先生方が奮って投稿されることを願っています。

(吉原俊雄)

編集顧問

大和田健次郎

佐々木 好 久

曾 田 豊 二

坂 井 真

小 田 恂

編集委員

八 木 聰 明

竹 中 洋

吉 原 俊 雄

耳鼻咽喉科・頭頸部外科 (第80巻 第7号)

発 行 株式会社 医学書院

2008年6月20日発行(毎月1回20日発行)

代 表 者 金原 優

定価 2,730 円(本体 2,600 円+税 5%)

〔2008 年年度予約購読料 39,950 円
増刊号を含む 13 冊, 税込・送料小社負担〕

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室直通 (03) 3817-5710 (担当 西塚・中田)

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

ファクシミリ (03) 3815-7802 (編集室)

E-mail: jikotokei@igaku-shoin.co.jp

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (有)文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

・医学書院ホームページ(インターネット)は

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/> です。

・「耳鼻咽喉科・頭頸部外科」のページは

<http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/jikotokei/> です。

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2008, Printed in Japan

・本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化権を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。

・JICIS < (株)日本著作出版権管理システム委託出版物 >

・本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(03-3817-5670)の許諾を得てください。